

1 内容

本ガイドラインは、箱大会が開催される場合における新型コロナウイルス感染対策のため策定いたしました。日本ジャグリング協会が発行する「ジャグリングイベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン第1版」

https://www.juggling.jp/jjf/2020/jp/pdf/jja_covid19_guideline_v1_20201109.pdf

及び大阪府が発行する「イベント開催等における感染防止対策について」

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/eventkaisai-taisaku/index.html>

に基づき作成されています。

2 出場者へのお願い

a.参加について

- ・所属する地方自治体や団体の方針に従い、出場してください。
- ・以下に当てはまる場合は自主的に参加を見送ってください。
 - ①本人が新型コロナウイルス陽性、または濃厚接触者の場合
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③体調がよくない場合、特に以下の症状が認められる場合
 - －咳や痰、鼻水などの風邪症状
 - －吐気、嘔吐
 - －強い倦怠感や息苦しさ
 - －のどの痛み
 - －味覚の違和感
 - －節々の痛み
 - －目の痛み、結膜の充血
 - －頭痛
 - ④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航がある、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種を強く推奨します。また、可能な方はなるべく3回目の接種を完了していただくようお願いします。
- ・できるだけ、大会当日の一週間以上前から新型コロナウイルス接触確認アプリを使用し、濃厚接触者になっていないかを確認してください。

b.感染対策のための個人情報取得について

- ・エントリー時、以下の項目についてアンケートへの回答をお願いします。これらの情報は必要に応じて保健所等の公的機関に提供されます。個人情報の管理については十分に注意し、必要な保存期間(1か月程度)が過ぎた後、速やかに破棄します。
 - ①氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号)
 - ②イベント当日の体温
 - ③イベント前2週間における以下の事項の有無
 - －平熱を超える発熱
 - －咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - －だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - －嗅覚や味覚の異常 - 体が重く感じる、疲れやすい等

- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方の有無
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

c.大会中について

- ・受付時に検温を実施し、発熱(37.5℃以上)のある場合は参加をご遠慮願います。
- ・施設入り口、受付での手指消毒をお願いします。
- ・演技時間中の選手を除き、大会中のマスクの着用をお願いします。
- ・こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒をお願いします。
- ・歓声は控えていただくようお願いします。
- ・ロビーでは水分補給のみに留め、その他の飲食をしないようお願いします。
- ・施設外での飲食についても感染リスクに配慮するようお願いします。
- ・演技中に大声を出すなどの行為は禁止します。
- ・道具が顔に触れるなどの感染リスクを伴う技は可能な限り控えてください。
- ・道具の共用は禁止します。
- ・演技中、ドロップした道具を拾う際、観客席に近づきすぎないように注意してください。必要に応じて係の者が道具をステージに戻す場合があります。
- ・練習の際はソーシャルディスタンスの確保(2m以上)に努めてください。
- ・練習の際、他人の道具に触れることは可能な限り控えてください。ただし、危険を感じた場合など、やむをえない場合を除きます。

e.参加後について

- ・イベント終了後、2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、開催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をお願いします。
- ・イベント終了後も良識のある行動をお願いいたします。

3. 観客へのお願い

a.参加について

- ・所属する地方自治体や団体の方針に従い、出場してください。
 - ・以下に当てはまる場合は自主的に参加を見送ってください。
 - ①本人が新型コロナウイルス陽性、または濃厚接触者の場合
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③体調がよくない場合、特に以下の症状が認められる場合
 - 咳や痰、鼻水などの風邪症状
 - 吐気、嘔吐
 - 強い倦怠感や息苦しさ
 - のどの痛み
 - 味覚の違和感
 - 節々の痛み
 - 目の痛み、結膜の充血
 - 頭痛
 - ④過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航がある、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種を強く推奨します。また、可能な方はなるべく3回目の接種を完了していただくようお願いします。

- ・できるだけ、大会当日の一週間以上前から新型コロナウイルス接触確認アプリを使用し、濃厚接触者になっていないかを確認してください。

b.感染対策のための個人情報取得について

- ・エントリー時、以下の項目についてアンケートへの回答をお願いします。これらの情報は必要に応じて保健所等の公的機関に提供されます。個人情報の管理については十分に注意し、必要な保存期間(1か月程度)が過ぎた後、速やかに破棄します。

①氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号)

②イベント当日の体温

③イベント前2週間における以下の事項の有無

ー平熱を超える発熱

ー咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状

ーだるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)

ー嗅覚や味覚の異常 - 体が重く感じる、疲れやすい等

ー新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

ー同居家族や身近な知人で感染が疑われる方の有無

ー過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

c.大会中について

- ・受付時に検温を実施し、発熱(37.5℃以上)のある場合は参加をご遠慮願います。
- ・施設入り口、受付での手指消毒をお願いします。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒をお願いします。
- ・歓声は控えていただくようお願いします。
- ・ロビーでは水分補給のみに留め、その他の飲食をしないようお願いします。
- ・施設外での飲食についても感染リスクに配慮するようお願いします。

e.参加後について

- ・イベント終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、開催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をお願いします。
- ・イベント終了後も良識のある行動をお願いいたします。

4. 運営が行う感染対策措置について

- ・会場に消毒用アルコールを設置します。
- ・受付の際、待機列のマーカの設置、声掛け等で参加者が密にならないよう呼びかけます。
- ・こまめな休憩と換気を実施します。
- ・ステージや多くの参加者が触れる場所などについては定期的な消毒を実施します。
- ・このガイドラインに則り、アナウンス等で参加者に感染対策措置の徹底を呼びかけます。
- ・紙媒体でのプログラム配布をやめ、デジタル化による感染リスク回避に努めます。
- ・表彰状やメダルの受け渡しについては、感染リスクを避けるため手渡しでの受け渡しは行いません。
- ・入退場口の混雑が予想される場合、運営からアナウンスを行い、密にならないよう参加者の分散入退場に努めます。
- ・大阪府が発行する「イベント開催等における感染防止対策について」に基づき、感染防止策チェックリストを作成します。